

障がい者スポーツ大会

10月28日(土)

第40回板橋区障がい者スポーツ大会が、4年ぶりに区立小豆沢野球場において、競技に参加する方やそのご家族、大会を支えるボランティアから多数が参加して開催されました。

開始前まで雷が鳴り、雨が降っていましたが、開会式直前には雨も上がり、秋晴れのスポーツ日和となりました。

大会は聖火入場で始まり、競技は玉入れやパン食い競争など8種類の誰でも楽しめる競技を行いました。

スポーツ推進委員は、準備運動として「ふるさといたばし体操」を実施、招集、スタート・ゴール、用具の各係を他のボランティアと一緒に手伝いをしました。

参加者みんなが笑顔で、一生懸命競技に取り組みました。ボランティアも笑顔で参加者を支え、大会に関係した全員が終始和やかな雰囲気の中でスポーツに汗を流した一日でした。



ニュースポーツ講習会

9月21日(木)

板橋区立植村記念加賀スポーツセンターにおいて、ニュースポーツ講習として「ペットボトルクラブ」を行いました。

「ペットボトルクラブ」は、大人から子どもまで費用をかけることなく気軽に楽しめる板橋発のニュースポーツです。

初めて体験する委員も多く、一つ一つルールを確認しながら、チームに分かれてリーグ戦を行いました。思わぬところに飛んでいく三種類のキャストピンナ（投げる道具・左下参照）の扱いに悪戦苦闘。狙いすぎて先にキングを倒してしまう試合終了となってしまう場面もあり、一投一投歓声上がるほど盛り上がりました。

詳しいルールについては、スポ推HPをご覧ください。

キャストピンナの例

- ①加工パイプ (35cm) 2本
- ②ゴムホース (35cm) 2本
- ③500ml ペットボトル (100cc 水を入れる) 2本

